

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2023年11月3日
------------------	-----	------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	澤田、桜庭、山田、原、西山
-------------------	------	---------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	8		1	10

前回の改善計画	コロナ禍で、全員ミーティングが出来ないため、少人数で話す機会を持ち、情報伝達ケアの統一が行えるようにする。 「ケアプラン、個人気づきノート」を活用する。
前回の改善計画に対する取組み結果	気づきノートを活用し、情報の共有はできているが、完璧ではない。 朝のミーティング時に、気づいた点や要望を伝え、気づきノートへ記入できた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	8	1		10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	7	2		10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	2	7	1		10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		6	4		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
新規利用者の情報は、ケアマネージャーからのアセスメントシートで情報を共有できている。初めの関わりは、笑顔で話しかけ寄り添い、信頼関係を築ける様に心掛けている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
ケアプランを把握しきれていない。 施設に慣れていない不安な時期なのですが、多くの時間をかけることが難しい。 家族との関わりが少ない利用者は、自宅での状況やニーズを細かく把握できない。 訪問介護中心の利用者は、関わるスタッフが少ないので、情報が周知されていないことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
より良い支援に繋げるため、利用者の担当を決め、積極的に関わっていく。 担当利用者のケアプランを把握する。 午後にもミーティングを行い、情報共有を行う。	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	11月3日
------------------	-----	-------

2.「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	澤田、桜庭、山田、原、西山
--------------------------	------	---------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		5	2	3	10

前回の改善計画	ケアプランと本人のゴールを把握し、関わっていく。 気になることは、細かいことでも気づきノートに記入する。 個人間での信頼を上げ、本人の目標を引き出す。
前回の改善計画に対する取組み結果	新人スタッフや日勤の少ないスタッフは、積極的に気づきノートに記入することができなかった。 ケアプランや本人のゴールが把握しきれないため、利用者の担当を決め、個別の目標を一緒に設定し、取り組んでいる。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?		3	4	3	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		3	5	1	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		4	5	1	10
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		4	4	2	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 個別目標の設定により、当面の目標である「～したい。」を把握することができた。
--------	--

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること 関わった内容の情報を発信する機会がないため、発信できていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 関わった内容の情報を発信するため、午後にもミーティングを行い、次の対応に活かせるように継続していく。
---------------	--

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	11月10日
------------------	-----	--------

3. 日常生活の支援	メンバー	桜庭、奥津、落合、佐田、西山
------------	------	----------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		5	3	2	10

前回の改善計画	レクリエーションで利用者個人に質問することにより、本人からの話を引き出していく。クローズドクエスチョンだけでなく、オープンクエスチョンで、会話を傾聴し、声にならない声を情報として共有していく。 命にかかわることは、iPadの申し送りをチェックし情報もれを防ぐ。申し送りノートにも記入する。(iPad定着まで)日頃の気づきは、気づきノートに記入する。
前回の改善計画に対する取組み結果	レクリエーションでの会話より、個別に傾聴した方が情報を得られた。 事故報告やヒヤリハット報告書をiPadのみの記入にすると、周知が完全ではない。朝の申し送り時に、確認するようにしたらどうか。 気づきノートの記入が定着してきた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		1	6	3	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	7	2		10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		4	5	1	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	4	2		10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	7	1		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 体調の変化や、本人の気持ちに耳を傾け、臨機応変に対応できている。 食事に関しては、嚥下の状態を毎日チェックし、対応しています。
--------	--

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること 以前の暮らし方を10個以上把握できていない。 日常にお話をされない方の要望については、なかなか受け取ることができない。 声にならない声を、チームで言語化できていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 担当の利用者の以前の暮らし方を、10個以上把握し、その情報をスタッフで共有する。 事故報告やヒヤリハットをiPadに記入し、各自で確認していたが、周知が不十分なので、朝の申し送りで必ずiPadを確認する。
---------------	---

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	12月21日
------------------	-----	--------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	澤田、桜庭、原、山田、長田、西山
---------------	------	------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	1	5	1	3	10

前回の改善計画	美化作業にもっと大人数で参加する。自治会の活動を知るために、回覧板を掲示する。
前回の改善計画に対する取組み結果	美化作業の回覧板を掲示していたが、日程を把握できていなかったため、遅刻してしまった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		8		2	10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		7		3	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		4	3	3	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		1	4	5	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
本人や家族との会話で、今までの仕事や家族関係、今までの暮らし方の情報は、スタッフ間で共有されている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
民生委員や地域の資源を把握できていない。 事業所が直接接していない時間に本人がどのように過ごしているか把握が困難。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
今後も地域行事を把握するため、回覧板の掲示は継続する。 地域との関係が切れないように、送迎時や、訪問時に近所の方に積極的に挨拶する。 民生委員との関係を深めるため、デイホームでのイベントに招待し、施設の様子を知ってもらう。	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	12月13日
------------------	-----	--------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	白鳥、奥津、山田、西山
----------------	------	-------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？		7	2	1	10

前回の改善計画	スタッフ全員が、利用者の変化に気づくために、「気づきノート」の記入を徹底する。利用者の担当を決めても良いのではないかと
前回の改善計画に対する取組み結果	気づきノートへの記入が定着してきた。利用者の担当を決め、個別の目標を一緒に設定し、取り組んでいる。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	1	4	4	1	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	3	5	1	1	10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	4	4	1	1	10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	5	4		1	10

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること
床屋、マッサージ、スーパーで買い物、ドライブ外出等を行い、利用者の希望に合わせた柔軟な支援を行っている。利用者の変化は申し送りや記録、気づきノートなどで共有出来ている。	

できていない点	200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること
地域資源が分からない。気づきノートの発信があまり出来ていない。iPadのみの情報は、周知が不完全。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
気づきノートへの記入が定着してきたが、発信するスタッフが固定しているので、皆で関われる様にする。地域資源について、利用者の希望に合わせた支援を、個別に情報収集する。	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	12月18日
------------------	-----	--------

6. 連携・協働	メンバー	長田、梅本、山田、白鳥、佐田、桜庭、西山
----------	------	----------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	5	2	1	10

前回の改善計画	担当者会議など、「自己」として参加する機会の検討。 地域で活動する「足柄ウインドオーケストラ」のコンサートを年末に企画していたが、コロナ感染で延期しているので、4月の定期コンサート以降に実現させる。
前回の改善計画に対する取組み結果	サービス担当者会議や運営推進会議などの参加は、コロナが5類になったので、徐々に再開している。 コンサートやボランティアイベントも、月1回実施している。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2	1	2	5	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2	1	1	6	10
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	6	1	2	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	3	2	4	10

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること 夏祭りや外気浴の時など、散歩している方に声掛けし、参加してもらうことができました。 地域包括との連携により、渋柿を譲り受け、干し柿作りを行い、イベント時に味見した。 2024年の干支である辰の壁紙を作成し、文化祭に参加した。
--------	---

できていない点	200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること 個人として、サービス担当者会議や運営推進会議に参加できていない。 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れる機会が少ない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が、事業所に参加できるようにイベントのアピールを行う。 サービス担当者会議や運営推進会議に個人としての参加を継続する。
---------------	---

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	12月18日
------------------	-----	--------

7. 運営	メンバー	長田、梅本、山田、白鳥、佐田、桜庭、西山
-------	------	----------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？		5	3	2	10

前回の改善計画	平日の15時15分からは、30分間の交流会を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	管理者が替わり、スタッフ不足のため、行えていない状況が多いが、可能な時は、ホワイトボードや歌のレクリエーションなどの活動を行っている。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	1	5	2	2	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	7	1	1	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	3	3	3	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	1	2	3	4	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
職員としての意見や、利用者や家族からの相談など、カンファレンスで、話し合うことができた。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
地域に必要とされる拠点であるための取組みは、具体的に思いつかない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域に必要とされる取組みを考える。	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	12月31日
------------------	-----	--------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	奥津、落合、山田、西山
-----------------	------	-------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	1	5	2	2	10

前回の改善計画	どんな研修があるか、自ら調べ、不足するスキルを補う。
前回の改善計画に対する取組み結果	動画研修により、知識向上できた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	4	4	2		10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	5	2	1	10
③	地域連絡会に参加していますか	1		3	6	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	1	5	3	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
施設の研修、講習は全てのスタッフが、受講することができた。 ほとんどのスタッフが、各自で資格取得のための研修に参加している。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
地域連絡会に参加していない。 リスクマネジメントに取り組めていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
スキルアップは、各自個別研修計画で実施する。 NEXT10などの地域連絡会に参加する。	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	12月31日
------------------	-----	--------

9. 人権・プライバシー	メンバー	奥津、落合、山田、西山
--------------	------	-------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	1	7	1	1	10

前回の改善計画	談話室のトイレ使用時に、パーテーションを利用してプライバシー保護を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	実施できている

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	8	2			10
②	虐待は行われていない	8	2			10
③	プライバシーが守られている	5	4	1		10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	4	2	1	10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	6			10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束、虐待は行われていない。 個人情報は鍵付きの書庫や、施錠できる部屋で管理している。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
成年後見制度の仕組みが分からない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
成年後見制度を理解する。	